



UNAIDS プレス声明

差別ゼロデーに際し、各国は生命を救うための非犯罪化を

[2023年3月1日の差別ゼロデー](#)にあたり、UNAIDS は HIV 陽性者とキーポピュレーション*を犯罪とみなす法律について、撤廃の必要性を強調しています。2023 年のテーマ『Save lives: Decriminalize (非犯罪化が命を救う)』は、差別的で懲罰的な法律の撤廃が人びとの健康と生活にプラスの結果をもたらすことを示すものです。

HIV 対策を弱体化させ、キーポピュレーションを置き去りにするような刑法の撤廃に向けて国連加盟国は 2021 年に野心的な法改正目標を設定しました。非犯罪化が HIV 対策の重要な要素であることを認識し、2025 年までに懲罰的な法律と政策環境を有する国を 10%未満に減らすことを約束したのです。

ウィニー・ビヤニマ UNAIDS 事務局長コメント

「刑法によって、人びとが命を救える治療を受けられなくなっています。そうした法律は撤廃しなければなりません。多くの人がいまなおエイズで亡くなっている唯一の理由は、社会の不平等にあります。社会規範や学校で学ぶ機会を失うことが組み合わされてより危険な状態に置かれていくのです」

「国レベルでは、人びとを HIV の予防と治療から遠ざけている刑法の廃止が大切です」

野心的なターゲットだが、達成しなければならない

サハラ以南のアフリカの調査では、ゲイ男性など男性とセックスをする男性の HIV 陽性率は、同性間の性行為を犯罪とする国の方が犯罪としていない国より 5 倍も高く、現在も刑事訴追を行っている国では 12 倍も高いことが示されています。

セックスワークを犯罪とみなすことは、セックスワーカーの HIV 感染リスクと、顧客や警察その他の第三者から暴力を受けるリスクをともに高めています。セックスワーカーの顧客を犯罪化することがコンドームの入手と使用を減らし、暴力を増やすなど、セックスワーカーの安全と健康に悪影響を与えることも繰り返し示されてきました。

個人使用目的の薬物の所持と使用を非犯罪化することは、ハームリダクションサービスの利用を広げ、暴力を減らし、法執行機関による逮捕や嫌がらせなどを防ぐことによって、注射薬物使用者の HIV 感染率の大幅な減少につながります。

ウィニー・ビヤニマ UNAIDS 事務局長コメント

「同性間の性的関係に関する刑事罰を廃止すれば、HIV 感染リスクが低下することはエビデンスとして示されています。ゲイ男性、MSM の新規感染リスクは大幅に低下するのです」

「HIV は疾病ではありますが、私にとってはそれ以上に社会的不公平かかわる問題です。社会の不平等によって広がっています。社会のコンセンサスがなければ起こり得ないという意味で、すべての人に関わりがあるのです」

したがって、2030 年までに公衆衛生上の脅威としてのエイズ終結を実現するには、法律を変える必要があります。

ターゲットは野心的だが、不可能なわけではない

実際に最近の成果はその可能性を示しています。2022 年だけでも、ベルギーとオーストラリアがセックスワークを犯罪とする法律を撤廃；ジンバブエは HIV の曝露・非開示・感染を非犯罪化し、中央アフリカ共和国は HIV に関する刑法の適用範囲を縮小；アンティグア・バーブーダ、セントクリストファー・ネイビス、シンガポール、バルバドスは同性間の性行為を犯罪とする植民地時代の法律を廃止しています。クウェートは異性を模倣する行為を犯罪として扱う禁止条項を刑法から撤廃しました。トランスジェンダーの人たちを取り締まるための条項です。ニュージーランドは HIV に関連する旅行制限を撤廃しました。

こうした改革は心強い動きであるものの、HIV サービスの利用を妨げる懲罰的な法律や政策環境を維持する国が 10%未満に減少すると言える状態ではありません。2021 年には UNAIDS に報告を行った国のうち、134 カ国が HIV の曝露・非開示・感染を明示的に犯罪とし、訴追した国もあります；20 カ国がトランスジェンダーの人を犯罪者として処罰、起訴しています；153 カ国はセックスワークをなんらかのかたちで犯罪としています；67 カ国が合意に基づく同性間の性行為を犯罪としています。さらに、48 カ国がいまなお HIV 陽性者の入国を制限し、53 カ国が結婚証明書や特定の職業に就くための HIV 検査を義務付けていると報告しています。青少年が HIV 検査を受けるには親の同意が必要であると報告した国も 106 カ国に達しています。

以上のような法律や規制は、国際的な人権規範に違反し、すでに社会から排除されがちな人たちへのスティグマと差別をさらに強めることとなります。

非犯罪化は命を救います。そして、エイズパンデミックの終結に向けた動き前に進めることとなります。

* キーポピュレーションは HIV 感染の高いリスクに直面しているコミュニティです。ゲイ男性など男性とセックスをする男性、薬物使用者、セックスワーカー、トランスジェンダーの人たち、刑務所その他の閉鎖された環境にいる人たちが含まれます。